

八幡神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社は赤野の八幡山に鎮座し、譽田別命、神宮皇后、玉依姫命を主神として祀る赤野西原の氏神である。

創建は大中臣清磨公が宇佐八幡宮から譽田別命、神宮皇后、玉依姫命を勧請した天武天皇白鳳４年４月と伝えられている。

明治９年村社に列格。同４２年２月赤野西原に鎮座されていた図足神社、七森神社、素盞鳴神社、塞神社、若宮神社、山神社、荒神社、愛宕神社、大名持神社、天神社の１０社を当社に合祀した。

社殿造営は幾多の変遷があったが、現本殿は明治１０年３月に建立したものである。周囲の瑞垣は昭和１５年４月築造。屋根は昭和２４年１０月銅板に葺き替えた。

拝殿は宝暦５年６月建立。社務所は大正３年３月建築。

社地３反２畝は国有地であったが、昭和２４年１１月３０日に無償譲与を受けた。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 14091

神社名 八幡神社（ハチマンジンジャ）

通称名

旧社格 村社

鎮座地 〒719-3101 真庭市赤野79

電話番号

FAX番号

駐車場

御祭神 譽田別命

御神徳 殖産興業

主な祭典 4月10日：祈年祭
10月13日：例大祭
12月10日：新嘗祭

宮司宅電話 0867-55-2101

URL

e-mail

特記事項

氏子地域 真庭市（西原、赤野）

交通アクセス

J R 姫新線落合駅から北東へ 1 km 中国縦貫道落合 I C から北東へ 2 km

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinjacho